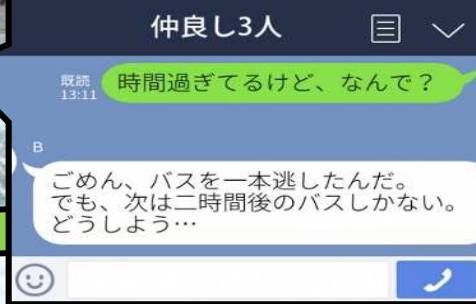


集合時間からもう10分経ったよ。
あいつ、何してるんだ？

バスを逃したみたい。
次は2時間後だってさ。



やっと来た！
でも遅すぎるよ…

ごめんごめん。
にしても何でこんなに
便数がないんだろう？

確かにそうだなあ。

なら、交通をテーマに
調査をしてみない？

それじゃあ、
調べてみよう！！

この広報紙を読まれた方は、アンケートにご協力ください。



岡山県知事選挙の投票日は令和2年10月25日（日）です。



高校生たちはその後、公共交通を利用している方がどんなことを感じているのか知るために、アンケートを実施しました。

① 調査対象と期間

- ・岡山市立建部町公民館の利用者の方(27名)と岡山後楽館高校の地域住民招待イベント「らっかんランチ食堂」の利用者の方(11名)
- ・2019年12月下旬から2020年2月上旬まで

② 調査の結果

1. 郊外地域は駅・バス停までたどり着くまでが大変

- ・岡山後楽館高校のある岡山市街地(以下市街地とする)では、「自宅からバス停・駅・電停まで徒歩ですぐにたどり着ける」と回答した方がほとんどだったことに対して、建部町公民館のある岡山市北区建部町(以下建部町とする)では、「徒歩で10分以上掛かる」と回答した方が大半だった。

2. 便数が少ない、目的の場所にたどりつけない

- ・「公共交通機関を利用するうえで不便に感じたところはどこですか?」という質問で、建部町では「便数が少ない」「目的地に向かうものがない」「乗り継ぎの必要がある」、市街地では「便数が少ない」「混んでいて乗りにくい」といった意見がみられた。

3. 公共交通機関を利用しない人のほとんどは自家用車で移動

- ・建部町で「公共交通機関を普段利用しない」と答えた方のほとんどが普段の外出時に自家用車を利用して、「公共交通機関を利用しないのはなぜですか?」という質問では「駅・バス停が近くにない」「山間部に住んでいるので、岡山市街に行くには車がないと移動できない」「自家用車だと時間を気にしなくていい」といった意見がみられた。

高校生たちは、このデータを元に話し合いをしました。

高校生A:やはり、建部町では市街地よりも公共交通機関が利用しづらそうだね。でもどうしてだろう。

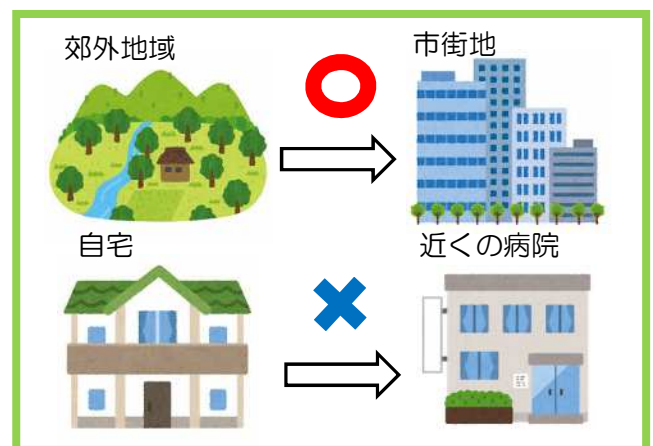
高校生B:バス会社も鉄道会社も、赤字になってしまうと経営が成り立たなくなるから、人が極端に乗らないような路線は作らないんだと思うよ。でも、岡山のバス路線の大半は岡山市中心部に向かう路線だから、図のように「郊外地域」から「市街地」に向かう路線はあるけど、例えば「自宅」から「近くの病院」に行くための手段がないんだ。徒歩で行くことができたり、車を十分に運転できるのなら大丈夫だけど、車の運転に不安のある高齢の方とかは交通手段があったほうがいいよね。

高校生A:確かにそうだね。あと、バスや鉄道が通っていても、本数が少なかったり、時間がかかったりするようだったら、公共交通機関を選んで使う人は少なくなるから、余計にバス会社や鉄道会社の経営が苦しくなってしまうよね。

高校生B:なにか解決策があればいいけど、何も思い浮かばないなあ。

高校生A:それなら、岡山市役所に聞きに行ったらどう?

高校生B:それはいいね。そうしよう!





高校生：僕たちをはじめ、岡山市民の皆さんは公共交通機関を不便に感じる方が多いみたいです。岡山市の交通機関の現状はどうなのでしょう？

担当者：実は、路線バスは運行区間が約20年間で24%減少していて、人口が少ない地域では大幅に減便したんですよ。

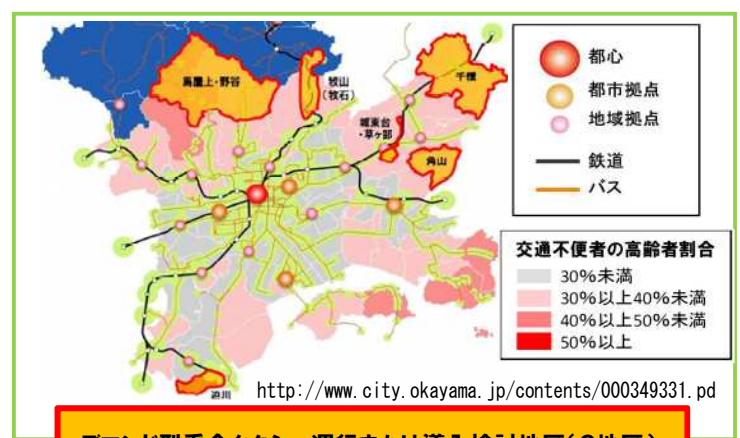
高校生：え！？20年間で24%も！？

担当者：はい。そうなんです。岡山市内を通る156の路線が赤字で、これ以上バスの本数を増やすことが難しい状況なんです。

高校生：う～ん、そうなのですか。でも、例えば電車を使おうと思っても、家から駅までかなり距離がある場合は、電車に乗ることも難しいです。私たちはどうすれば公共交通機関で市街地に移動できるんですか…？

担当者：実は、岡山市では「デマンドタクシー」という取り組みをしているんですよ。

高校生：「デマンドタクシー」って、いったい何ですか？



デマンド型乗合タクシー運行または導入検討地区(6地区)

担当者：「乗り合いタクシー」のようなものです。車両は一般のタクシーですが、区域内ならどの場所でも乗降できて、区域外でも駅や病院、スーパーなどといった場所でも乗り降りができるタクシーなんです。現在、岡山市内の5地域で運行していて、1地域で運行が検討されています。

高校生：へえ～！それなら家が駅から離れていても大丈夫ですね！ちなみに、毎日運行しているのですか？

担当者：基本的には、平日に予約が入ったときのみ運行しています。

高校生： そうなのですね。でも、タクシーと聞くと電車やバスよりも高額なイメージがあるのですが、いくらでデマンドタクシーを利用できるのですか？

担当者： 地域にもよりますが、区域内の移動であれば距離に関わらず 300 円や 500 円で利用することができます。区域間で移動しても 1000 円以下で利用することができます。ちなみに複数人で利用する場合や、小学生以下が利用する場合、愛カード、養育手帳等を提示した場合には割引もあります。



<http://www.city.okayama.jp/contents/000349331.pdf>

デマンドタクシー「ブンタク」(南区迫川地区)

高校生： これまでデマンドタクシーの話をしてきましたが、岡山市で他にも取り組んでいる事はありますか？

担当者： 岡山市では、路面電車乗り入れを含めた岡山駅前広場の再整備や、JR 桃太郎線の LRT（次世代型路面電車）化、路面電車の延伸の計画などがあります。



<http://www.city.okayama.jp/contents/000349332.pdf>

JR 桃太郎線 LRT 化のイメージ

高校生： そんなにたくさん！これらの計画が実行されたとき、私たちの生活がどう変わるのですか？

担当者： 例えば駅前広場の再整備によって岡山駅での乗り換えが便利になったら、公共交通機関を利用する人が増えたり、駅前広場がより魅力的な場所になったら、訪れる人が増えてにぎわいが生まれたり、LRT 化によって駅がバリアフリー化されると、高齢者や子育て世代の方が気軽に外出できるようになります。

高校生： そうすれば、誰もが利用しやすい公共交通機関ができ、利用者をより増やすことができそうですね！

担当者： その通りですね。今後も、岡山市民の皆さんが利用しやすい公共交通機関を目指して頑張っていきます！

取材後記

高校生 A さん

「デマンドタクシー」という新しい形の交通機関がもっと普及していければと思いました。

高校生 B さん

利用促進のためには、バスに限らず、需要に応じた交通システムを模索していくことが大切だと思いました。

調査に協力して頂いた、

岡山市 交通政策課様

岡山市立建部町公民館様

らっかんランチ食堂の利用者の皆様
ありがとうございました！

「WASAO」とは、「若者の参画する街岡山」の通称で、学生のみなさんが岡山市役所の関係部署を取材し、作成する広報紙を「WASAOレター」といいます。

岡山市選挙管理委員会